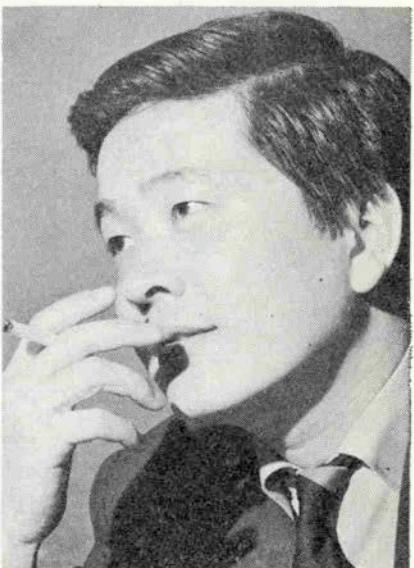


SHUJI-MUKAI BE·IN



初めてお便りいたします

私は幼少からうんこに興味をもつていましたが、この年になつてもまだその興味がぬけやりません。先生はラムニについてかっこ世向を整せた方とうわさに聞かれておりまづ、最近のうんこの情報を又そんな余ががあるのかどうかご存事ありませんか? ようか私はいまだにあよめに行ってあります。両親が言うにはどうかう事に興味をもつかう婚期が遅れるのだと申します。私はちよつと異常なのはちよびょうか、生田区 28才の女性

ブラックティカル・ジョークによくある便器にカレーを入れて、シビンにビールを入れて飲み食いするバー・ティーなどに参加されたことがありますか?...。近頃ではくそつくりのおもちゃやくそつくりのケーキなどが発売されているのを知っていますか?...。私などは、かつて東京国立近代美術館にくそを出品して物議をかもしだけれども私もスカトロジー(糞便学)はあなたにまげず好きなテーマの一つです。

文学の世界に「ジャンルとしてスカトロジーがあるように、古来から数多くの人々が興味をもち語られてきました。

自分は他の動物とは違つて、ハイクラスであると考えたがつているものにとっては、「くそ」と云う動物的行為を口にすべきでないよう言われますが、上方の穴（口）から入れたものが下方の二つの穴（肛門・尿道）から出るそんな単純な繰り返しの中に理屈をあれこれつけるのも楽しいことだし、くそに関するフィーリングのコミュニケーションは非常に明確なものです。

私達の生活の中に多くの言葉としてある「くそくらえ」や「くそつたれ！」や「くそまじめ」「みそそに……」「くそ！」（畜生）とまだまだ多くあります。ある時は相手へのあざけりであり又自分の自嘲でもある言葉で決つしてきたなくつまらぬ言葉でないのです。今だに、原始民族にとっては、大きなくそをタレる者ほど尊敬される慣習が残っているといいます。あなたも自分のタレたものをじっくりながめて文化を考えるのも良いでしよう。

トイレは自分自身で作った匂いの中で、より自分を感じる、トイレの時間が短かい人間ほど精神的生活が出来ない悲しい人ともいわれます。あなたが、みそを見てくそに見えたり、白酒がげるに見えたり、カキのすいものが痰のういたものに見えたりすれば、ノイローゼ気味だけども、そう思い感じながら食べられるようになれば病気ではありません。一人前、くそを見て興奮したり、くそをからだ全身に塗りたくつただけでエクスタンシーに達するようになれば、精神病学者に治療してもらわなければいけないし、そんな異常な人間も多いことを知れば、あなたはそれほど異常ではないようです。

とにかく・くそ・おなら・しょんべんと、下腹部に関することが女性に関心のあるのは、やはり性器の存在する部分であることから、性に対するタブーのうちがえしであると思えます。

男の立小便は男女とも笑いで受けとめられますが、女の小便姿は、しらじらしくてあまり様にならないものです。夫婦で自分達のくそをくらべ合つて、その日のコンディションを語り合うのもイチャイチャしてよいし、くそは女性的好む一つの材料と言えます。あまりよくよせずに現代流行語で「くそしてねる——」です。

★BE・INは皆さんが参加するページです

向井の修ニアニイはよろず相談ごと引き受けますとのこと。
神戸っ子編集室あてにどしどしおはがきを下さい。

神戸市葺合区八幡通五丁目九六
KEビル4F BE・IN係宛

★神戸美術ガイド

□近代美術館（八〇一一五九一）

二月二日～七日

グループ展

青年彫刻家集団

二月九日～二月十四日

二紀会展

二月十六日～二月二十一日

日本水彩画家展

二月二十三日～二月二十八日

兵庫女子短期大学卒業展

（以上一階）
常設展

二月二十三日～二月二十八日

□南蛮美術館（二二一三〇四二三）

一月五日～二月二十五日

長崎派絵画展

（〇七九七一二一一一一一八）

一月十五日～三月十四日

世界の陶芸展

（三三一一五七四）

一月三日～二月十三日

橋本邦英個展

□そこの六階ギャラリー

（一二一四一八一）

一月二十九日～二月三日

奈良一刀彌

二月五日～二月十日

ヒナ人形展・偶人社桐壇人形

二月二十六日～三月三日

第一回日本刀と銅展示即売会

青木作陶展

□大丸五階ギャラリー
(三三一八一二一)

信州手織紬・廣瀬忠一作品展

二月九日～二月十四日

池田遼村・小林和作・西山英雄三人展

有名作家洋画小品展

二月二十三日～二月二十八日

古舟波展

新しい神戸写真展

（三九一五四八六）

二月二十八日～二月二日

神戸YWCA学院展

二月四日～二月九日

新しい神戸写真展

二月十一日～二月十六日

兵庫工業高校卒業展

二月十八日～二月二十三日

写真と詩二人展

二月二十五日～三月二日

ケーテ・コルビツ版画展

二月十六日～二月二十一日

八木礼一郎・山本俊一イラスト二人展

□安田画廊（三三一四〇一〇）

二月三日～二月十三日

行動美術教会員三人展

田中徳喜／南和好／中右義

□アカデミー画廊

（三九一〇五一一）

二月十六日～二月二十五日

関西の女

カメラ・緒方しげを・西岡伸太・

松尾馨

香港三景

カメラ・吉田功

創作

馬部貴司男

★オール関西編集部

大阪市北区曾根崎上一丁目20

二月九日～二月十四日

県立鶴蘭台高校美術部展

二月十二日～二月二十八日

★オール関西

△2月号予告

オール関西五周年記念特集

関西のクリエーターたち

関西をクリエイトする20人の「ぼく自身のための広告」

★放送文化論

座談会△関西文化とテレビ△

真崎常務（毎日放送）

原副社長（朝日放送）

角倉常務（関西テレビ）

田中常務（読売テレビ）

★論文

関西と電波文化 竹村健一

グラビア特集

関西の女

カメラ・緒方しげを・西岡伸太・

松尾馨

香港三景

カメラ・吉田功

創作

馬部貴司男

★オール関西編集部

大阪市北区曾根崎上一丁目20

八千代会館3F

電話06-313-2635・0588

★「こんなお店をさがしてた！」
と、皆さんおっしゃいます。



サヴォイ特製サンド

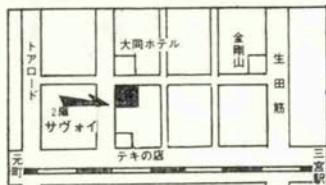
クロックムッシュ ¥ 300

ビール ¥ 200

営業時間P.M. 5：00～A.M.12：30 日曜休み

神戸市生田区北長狭通 2 丁目

T E L 33 — 2 6 1 5



★おしゃれをしたらサヴォイで飲もう！

カクテル
ラウンジ

SAVOY
サヴォイ

娑羅の扉



娑羅の香りは、寒椿に似た白い花の香り……。

“もののあわれ”を静かに味わい人の命を深く考え知り、心静かにやすらぎのこう。人間の智慧を深く感じせしめる樹、娑羅双樹の娑羅。そして、娑羅の扉を開ければ、お客様一人一人の世界、皆様のいこいの場です。お気軽に娑羅の扉をお開き下さい。

〈田中淳子〉

娑
SARA
羅

神戸市生田区中山手通 1 丁目 91

T E L (078) 39—1647



吳服の粹

赤

坂

本店 神戸市生田区元町通六丁目
大丸前店 市電大丸電停山側 ④五五一八・八六五三
③三一六四



元祖



おいしさが
口いっぱいに
ひろがる……
本場の味



- 三宮センター街柳筋店
TEL 32-3446・33-0572
- 新開地店
TEL 56-1191
- 平野店（平野市場内）
TEL 36-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB1
TEL 39-3793



ユーハイムコンフェ
クトのウィーン

ユーハイムコンフェクトのウィーン

ユーハイムコンフェクト
ドンク キヤンディ入ハ
トチョコレート(￥300
~500) バレンタインデ
1ケ1キ(￥500~10
00)
ユーハイムコンフェクト
鳳月堂 ハートの花びらを
飾ったケーキ(￥500、
800、1000)
ドンク キヤンディ入ハ
トチョコレート(￥300
~500) バレンタインデ
1ケ1キ(￥500~10
00)
ユーハイムコンフェクト
ヒロタ ハートのデコレー
ション・ケーキ(￥500
~1000) ハートチョコ
(￥1000~300)
ゴンチャロフ 金色の鍵の
ついた赤いかわいい箱に入
ったハートチョコ(￥10
0) ハート型ケースに入

★バレンタイン・ティーに
甘い愛の贈り物を

バレンタイン・デーに
甘い愛の贈り物を
新製品のボンボンチョコレート
“ウイーン”甘い音楽

ちやつたら。
コスモポリタン
(¥500)
赤いハー

・木目込み七段飾り雑 (￥35、
000) 150、000)

A detailed illustration of a winged key. The head of the key is shaped like a circle, featuring a traditional analog clock face with numbers 1 through 12 and hands indicating the time as approximately 10:10. A single feather is attached to the top of the key's shank. The key itself has a decorative, slightly curved shape.

つたバレンタイン・チョコ
（￥200）赤いピロード
の箱入りチョコレートとキ
ヤンディ（￥500～80
0）またバレンタイン・セ
ールを行う。20セント位の
ハートチョコにホワイトチ
ョコであなたの好きな言葉
をその場で書いてくれる。

●ショップトピックス
★丸大前、呉服のみよしやは
2月9日、オリエンタル・ホテル
で春の新柄發表会を開きます。謝
恩会も近いこと、一度寄ってみて
は。
★3月3日はお祓祭り。おもちゃ
のカメヤでは、郷懐いっぱいに本
格的なお雛様をそろえています。



オリエンタルホテルのクリスマスディナーパーティ

●ショットピックス

マキシム」が最も新しいとのことです。またロンググットにはつば広の帽子というふうに思われますが、これは日本だけの傾向。トーキ調とか從来あったものを組み合わせてみても意外と新しいファンショングルーヴであります。もっと若い人にもビンゴとかアーティストフルな色彩を楽しんでほしいとのことです。

★スマービー・ファンに「アーティスト」とはりつけられるシール $\text{Y}1500$ 、ショット $\text{Y}170$

- ★さんちかの風月堂「ルナ、ビナコテカ」では、山路梓さんの書道展を開いています。薔薇など女らしい優しい筆蹟。3月まで。
- ★丸前つるや賞衣裳店では、2月14日AM10時とPM5時、オリエンタルホテル大ホールにて、新春ご婚礼衣裳展示会を開きます。
- ★帽子のマキシンをお届けします。アフターフォロウもお手伝いします。
- ★ヨーロマンティックな、パリではスポーティーより花をあしらったりペールをつけたり、昔に戻ったクレジッケンスタイル「ノイエスト・ラジックなスタイル」といった

★ゼロ歳児預かります

赤ちゃんをかかえて働いているママのためのニユース。北川瑞依寿さん(41歳)という主婦の方が始めた私設保育所。子供の可能性を伸ばし、社会への順応性ある子供を育てたいと、赤ちゃんを世話をモットーは、「過保護でない保護」。



ママと赤ちゃんたち

現在2ヶ月と5ヶ月の子三人を預っているが、星は9時~7時、夜は6時~12時。一時本国へ帰国するといふ外人の赤ちゃんを預か始めたのがきっかけで始めたそなま。場所は国鉄元町駅北、TEL 39-5892

★続々と画廊誕生

生田神社に「えびら画廊」

二月初旬、生田神社に文化施設「えびら会館」ができる予定。会館三階には、二つの画廊が設置され、神戸に密着した展覧会をとの意気込み。

竹中工務店設計による24

坪と16坪の画廊は、採光を自由に調節できる近代的設計。

・3/11~3/7 兵庫県文

華展谷崎潤一郎から三島由

紀夫まで神戸に縁のある画

家、小説家、詩人の回顧展

・3/14~3/15 えびら華

道展
・3/17~3/21 小西平内 永沢永信、市野弘之陶芸三 人展などが開かれる。

もう一つは、高速長田駅 下車「山陽長田ビル一階」

に「山陽画廊」が小松益喜 素描展を始めにオープン。

3号と4号程度のものが 15点ばかり展示のできる約 6坪の広さ。一般の人々も 気安く作品が買えるようにと展示頒布している。

★洋菓子の町神戸に 「ハイジ」と「ラブ」

・灘区の水道筋・稗田小学校の斜め向い、まつ白なイスのお城が見えたならそこのカウベルをガランガランと鳴らしてごらん。おひげの立派な店主前田昌宏さんが現われる。そこがハイジ。

コロンパンで8年間修業

した腕で、現代風に甘みをぬいていくつ食べても太らないという、女の子にはうれしいスイーツのケーキ。このクッキーがまたホームメードの味で、ココナツツツ・アルモンド・ウエルナツツと入つて軽いクッキーで

★「拓亭」がオープン！
神戸デパートのすぐ前、スカイビル二階に「拓亭」

洋酒とレモン、バター、卵を合わせたシトロンジュラ・ジン。お店のカウンターでも紅茶と一緒に食べられる。TEL 41-0261

川口陽之
(自動車評論家)



スイス・ケーキの「ハイジ」

☆ドライバー メモ



亭主が彼女をこしらえたからといって、本妻が亭主や、彼女に害を加えたら、本妻は刑事案件として処罰される。同じように、赤信号を無視して横断している歩行者は、法を犯しているのだから、やはりその人を故意にハネたら、やはり有罪になる。むちゅな追い起しや、割り込みをしたからといって、その車を自分がバンバン押しのけて傷をつけたら、やはり弁償しなければならない。人をハネたり、物をこわしたりハイバーは、自分が悪いことをしたのだからと、被害者の暴言にただひたすらわびづけているものだが、罪に對してのつぐないは、あくまでも法律によって行なわれるべきものであって、被害者や、その家族から個人的に報復されることはない。

カタキ討ちが許されていたのは、徳川時代のことと、あまりにもひどい言葉をあびせられたり、無茶な要求(被害者は事故で損をする必要はないが、利益を得るだけない)という原則があつつけられたら「キョウカツ」ということで警察署に届け出ればよい。

気の毒な交通被害者もいるが、世にもあわれな加害ドライバーがあまりにも多くいる。

という珍しいトンカツ屋がオープンした。これは元東北大学教授であり、以前満州国立獣疫研究所所長であつた井上辰彦博士が一人で多くの神戸の人達に安くおいしい豚肉を食べてもらおうと、二十数年の歳月をかけて品種の改良につとめ、今度「ゴーランデンカンデ種」という新食用豚の改良成功し、本格的な生産を行なった。

中国の豚、さらに世界的に有名なランドレース・パークシャー及びヨークシャー種などを長年交配した結果生まれたもので、日本では初めて。「拓亭」では神出小東野の開拓団が飼育しているこの豚を直送直売しておりもっぱら味の良さは抜群との定評である。又、店内には樅の木学園の子供達がつくつたいろいろな陶器類が陳列販売されている。

★元兵庫県知事の金井元彦さんは一月十六日から神戸市東灘区住吉町古寺四八三ノ五住吉アーバンラジオ（六五八〇七八一〇三号）にて、朝日麦酒神戸支店の瀬戸雄三さんが、東京本社営業第一部に栄転されました。新しい勤務先是、東京都千代田区有楽町一ノ九（平三〇〇）朝日麦酒神戸営業第一部（一八一〇二二三）へ転居されました。



神大生の学生ミュージカル

KOBE POST

★元兵庫県知事の金井元彦さんは一月十六日から神戸市東灘区住吉町古寺四八三ノ五住吉アーバンラジオ（六五八〇七八一〇三号）にて、朝日麦酒神戸支店の瀬戸雄三さんが、東京本社営業第一部に栄転されました。新しい勤務先是、東京都千代田区有楽町一ノ九（平三〇〇）朝日麦酒神戸営業第一部（一八一〇二二三）へ転居されました。

★朝日麦酒神戸支店の瀬戸雄三さんが、東京本社営業第一部に栄転されました。新しい勤務先是、東京都千代田区有楽町一ノ九（平三〇〇）朝日麦酒神戸営業第一部（一八一〇二二三）へ転居されました。

★関西フランメンコギター研究会の向田俊博さんが、転居されました。新住所は神戸市兵庫区浜山通二丁目御崎南ビル1203室（六三九）。

★小野田実さん（二紀会・具体）のお宅に電話がつきました。姫路市北野町七〇三ノ四（六七〇）EL姫路（〇七九）八一五四五。

★梅田新道（梅の木）を開き、中西勝、中村善穂、小原玲、堀内規次、内田如風、土井俊康、柴永太治郎七人が第一回のメンバードです。

★音楽の徳永秀則さんがアメリカより帰国。入れかわりに一月中旬鴨居玲さんがスペインへ。新谷瑛紀さんがローマへ移りました。

★服部正さんが、「女性心理学」（朝倉書店）を出版されます。続いて「児童グリーブワーク」（ミネルバ書房）近代作家の日記（仮題）（Y.M.C.A.出版）の著述を予定されています。

★風群の松田連郎 ゆかりさんが「アド・サンセリフ」という、P.R.誌、社内報、広告、商業デザイン、記事取材などの編集企画制作のお仕事をはじめられました。



ユニークなトンカツ屋、拓亭

新市民祭 スタート

「みんなの祭」と「神戸カーニバル」をご破算して、新市民祭がスタートするべく実行委員会が開かれた。以前にもこの花時計の欄で新しい市民祭には市民の知恵を集めたお祭り

を期待することを記事にしたが、その思いは変わらない。市民祭という以上は神戸っ子の知恵をあつめたお祭りでなくくては恥かしいことになる。洗練された港町コウベのセンスを生かした素晴らしい企画が美しいものだ。でないと「みんなの祭」と「神戸カーニバル」の悪いところばかりを受け継いだような格好になつて市民不在のお祭りになると現代のお祭りにふさわしい新市民祭に向かつて大前進をしてもらいたいものだ。

★
△Y
▽V

そして、大方針と各催しが決定すれば、市民がひとつになってこのお祭りに参加することが大切だと思う。注文はさんざんにつけたが、何にもやらないような事では「お祭り」は盛り上がりがない。立派なルールの上に出来たスケジュールについては、いいお祭りにするべく参加することだ。それは市民としてのつとめもある。

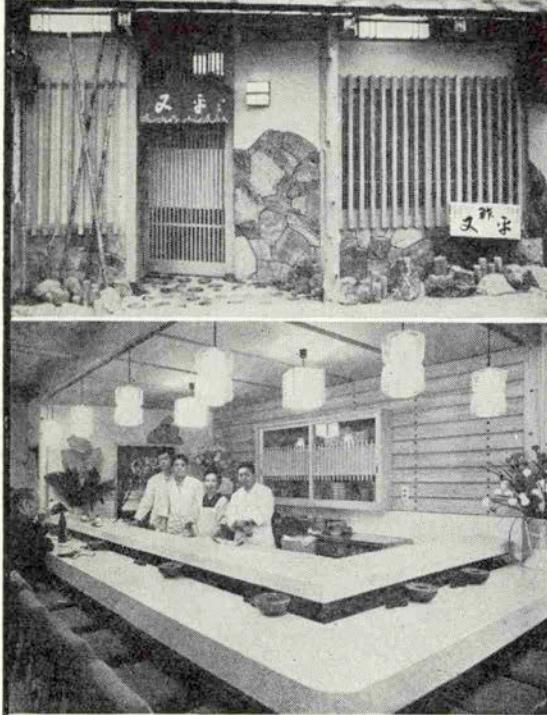
（二月一日～十日迄海田画廊（稲田新道）で、画廊が本年より初めて中堅・新進画家の作品展「梅の木」を開き、中西勝、中村善穂、小原玲、堀内規次、内田如風、土井俊康、柴永太治郎七人が第一回のメンバードです。

★音楽の徳永秀則さんがアメリカより帰国。入れかわりに一月中旬鴨居玲さんがスペインへ。新谷瑛紀さんがローマへ移りました。

★服部正さんが、「女性心理学」（朝倉書店）を出版されます。続いて「児童グリーブワーク」（ミネルバ書房）近代作家の日記（仮題）（Y.M.C.A.出版）の著述を予定されています。

★風群の松田連郎 ゆかりさんが「アド・サンセリフ」という、P.R.誌、社内報、広告、商業デザイン、記事取材などの編集企画制作のお仕事をはじめられました。

ゆったりと落ち着いたスペースで
新しい“味”をご賞味ください。



鮨の又 宅

神戸三宮生田ノ社ノ西
電話・三の宮 (33) 0 9 3 5

なごやかな雰囲気の中で
冬の味をお楽しみください
ご家族連れでどうぞ



焼鳥・釜めし 山形

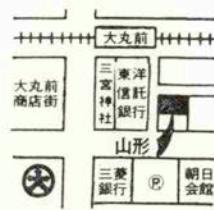
東洋信託銀行東路地

TEL 33-5979

32-2417

定休日

第1.第2.第3日曜日



キリシタンの墓

小山牧子
え・石阪春生

村重船長

あらすじ 二年前短期大学を卒業した佳は、母親蘭子との生活に息づまりを感じ、米国系海運会社のエイジェントに勤めにでることにした。ある夜バスのビキンズ氏とともに訪れた願成寺の墓地のくらぎに一人の老人がひそりとうずくまっていた。その老人はなぜか荒木村重という不幸な武将と、彼にゆかりをもつキリストンの遺跡にひどく執着していた。

「ようお越し……」

月並に挨拶しながら、願成寺の住職は、佳の顔と左手にたずさえた数本の大輪のバラの花をしげしげと見た。僧職の身に不似合な佳への好奇心をあらわに見せた若い顔である。が、それも無理からぬこと。住職は、村重船長がこの寺に間借りしてからはじめての客を迎えたのであり、その客が美しい娘で、手にした花束がなんと黄と赤をませあわせた、結婚式で花嫁が手に持ったとしても見劣りのせぬ代物ときていたのである。聖職にある者といえども色めきたつて不思議はない。

「古うからのお知りあいでおますのか？」

「いいえ……」

余分なところにまではみだして質問する住職に答えるあぐねる佳の素振りをういういしいと感じたのである、住職は、並の俗世の男たちと同じうれしがる心で、閉ざ

されている庫裏の窓の一つに、ほかほかと明るい声をかけたのだつた。

「船長さん、お人だっせえ、お客様んだすのや」

「ま、船長さん？ あの方……」

小さくつぶやく佳に、

「そうだすね。外国航路の船長さんだしたのや」
住職は、自分のことを話すとき以上に胸を張って答える。

住職のはずむ心などに一向かかわりあいがないふうに閉ざされた窓の奥で、部屋の主は答えを返してこない。が、窓ごしに、おっくうげに動く人の気配だけはする。
「船長はんゆうたら！」

気ぜわしくたたみかける住職のそばに立つて、窓がひらくのを待ちながら、佳は、心の中で離ればなれになつていた二つの符号がびたりと重なりあり、動かぬ一つのものになって火花を散らすのを感じた。パパとあの老人の像が……。

老人もまた、父、裕作と同様に、長年、外国航路の船長を勤めあげた男であるという。佳は、奇妙な一本の糸に引かれるように、きょうこの寺を訪すれた自分の行為の奥にひそむどうしようもないものを理解したとおもつた。



あの日、春暁老人が館を訪された日暮れ、父からの便りを読んだあと、なぜ佳はここに、たぶん孤独なひとり暮らしをしているであろうと想像できるゆきすりの老人の顔をおもいだしたのか。その日暮れ以後、老人の顔は佳の胸を去らず、ときに父の顔と重なりあつたりもした。そして、日と共に、佳の胸にいつか必ず老人と再会するに違いないという確信のようなものができていったのだつたが、きょう老人を訪ずれようという確乎とした意はなかつた。

きょう、土曜日の朝、庭に咲きそろつた絢爛としたバラの花を切つてきたのは、母の蘭子であつた。

「少し会社に持つていってもいい?」

佳は、いつも殺風景なヒギンズ氏の机の上を思いはかつて、蘭子にねだつたのである。
「いいわよ。もしヒギンズさんに差しあげるのだったらママからのプレゼントって言いなさい」「なぜ?」

「だって、ケイはまだお嫁入り前の若い娘なのよ。その娘が、中年の外国人にお花をあげたりするのどうかしらね。おおらかな若い娘の背後に、よく氣のつくしっかりした母親がついていると感じるだけで、男は自分のけだ

ものになろうとする一面を抑制するだろうし、夜おそくまでお誘いを受けても取り返しのつかないことは起らぬいでしょ。ケイを大切にあつかう気持にもなるとおもうわ。だから、ね、お花はママからと言ひなさい」蘭子の論理は、例によつてみやびを旨とする歌人によるまじい、男の劣性な部分にだけ拡大レンズを当てたとおもえる低俗なものであつた。

「いやあねえ。ママの論理でゆくと、この世にある男女も、四、六時中あることばかり考えているイロキチガイつてことになりそうねえ」

「ま、ケイ。へんな言葉つかわないで……」

氣色ばむ蘭子を尻目に引つさらつてきたバラの花だったが、事務所に持ちこむと、ヒギンズ氏は、その朝から急な仕事で横浜支社に出張してしまつっていた。翌日は、日曜日——。人気ないオフィスに大輪の花だけが息している園柄は、いまが盛りの華麗な花であるだけに、花の姿が淋しげで可哀そな気がする。

トイレの水槽に根もとをひたした花を見やり、土曜日の午後の閑暇な時間をうつとういものと感じたとき、佳は、胸に抱いたおぼろげな予感を現実のものとする予定を急にたてた。あの老人を訪すねようと——。

佳は、自分の行為の奇妙さに何度もおもいとどまろうとしながら、見えない一本の糸に引かれるようにして、この古い寺にきたのである。が住職の老人についての言葉を聞いて佳は自分の行為を当然のことと理解した。老人は、かつて船乗りであつたのだ。あの老人らしからぬ強靭なバネを密めているかと見える身体つき。全体の風貌からうかがえる孤独そうではあるが、決してべたつかぬ乾いた風のような感触。そして、潮の香に似た体臭。それは、父と共に

したものであつた。父を慕う佳の本能は、老人が持つ体臭を嗅ぎあて、老人に魅かれたのである。

ガラス障子を引きあけた老人は、日ざかりの境内に立つ佳を見ていた。まばゆ気に目を細めた老人の顔は、意外と豊かな表情をしている。

「どこかでお会いした気もするが……」

目じりからこめかみに走る皺は精悍そうで、佳を見る目の色がやわらかになどんでいる。

「この間の夜、キリストはどうろうのお話しをしてもらいました」

「あ、あの異人と一緒じゃった……」

「ええ、またお話うかがえたらと……」

「ほう、変った娘さんじや」

そこで、老人の口もとが困惑げにゆがんだ。

「困りました。話を聞きたいと言われても、私の話はあれでおしまいですのじや。続きをありませんのじや」

佳は、なぜか老人の困惑した表情と言葉に接してもひるまなかつた。

「お話、聞かせてもらわなくともいいんです」

「それはますます困った」

——困らない。わたしは困らない——。佳は、嵩ぶつた感情で、春の陽光が明るむ境内に立ちつくした。——話しあう言葉などなくとも、わたしは困らない。わたしはいまこそ確信が持てる。長い間、わたしはこの人を探し求めていたのだと。一言の言葉を交わさわなくても、この老人の前に黙つて坐っているだけで、わたしの心は解ける。そして、もし二人の間に対話がはじまつたとする。そうしたら、あの久しぶりに帰ってきたパパと話すときのように、わたしはすぐに、最初のひと言を話すか話さないかの内に、泣きはじめるだろう。なぜ泣けるのかわからない。だけど涙は次からつづくへとあふれてきてしまうのだ。老人は、そんな雰囲気を持っているに違いない。きっとパパのよう……。

「別にお話聞かせてもらわなくともよいのだから……」

子供っぽい仕種で、一つ言葉を低くつぶやく佳と老人のたたならぬようすに、傍観者であるはずの若い住職の方がうろたえた。

「よろしいやないか。あがつて話していきなはれ。この人は、世界中いかんとこないぐらに一生を船旅に明け暮れた人だすね。そやよつて、な、話は尽きまへん。な村重船長はん。ほらあの話、おもういやおまへんか。象牙海岸で人喰人種からゴーラードストンたらゆう宝石とソ

ーセージの取りかえつこした話、そら……」

「え、和尚さん、私がそんなこと話しましたか？」

「したもせんもないで、あんた……」

「だつたら、それでたらめですよ。興に乗り過ぎたんですね。宝石とソーセージの取りかえつこはしましたが、相手が人喰人種だったというのは、話の尾鱗というもので……」

「わかつてま、わかつてま！」

ユーモラスな住職の話しぶりに緊迫した雰囲気がほぐれ、佳は背を押されるようにして老人の部屋に通つた。

そこは、なんとも殺風景な部屋であった。全体を灰色の塗料で塗りこめた感じの部屋の片側の壁に寄せて、ただ一つの調度品である本棚があり、古ぼけた本が五、六十冊ならんでいる。佳がたずさえた大輪のバラは、その陰気な部屋に置かれると、シャンデリアの灯のようく燐然と光りを発した。

「おじさん、海が好きなのでしょう？」

形のよい膝小僧を二つ並べて坐り、佳は天真爛漫な子供のように話しかける。と、ミニスカートからによつきりむきだしになつたモモのあたりからうろたえた目をそらし、老人は答えた。

「そう……昔は、海が好きだった」

「いまは、人間の方がお好きなようね」

言葉を途切れさせたあと、老人はきつぱりと言ひきるのである。

「いまは、海も人間も、どちらもきらいだな」

「嘘！ 嘘だ！」

佳は、心の中で叫んだ。叫びながら涙があふれそうになる。

あのキリストはどうろうのそばで佳に話しかけたときの老人の目の色。あんな暖かそうなまなざしを注ぐこの老人が、人きらいなどあるはずがない。

「いまの私が好きなのはねえ、お嬢さん。石ですよ、石。お墓の石」

低く虚無的に笑う老人に、

「嘘、嘘ばかり！」

おもわぬ高声がでた。

「もしそれが本当なら、可哀そうなおじさん。私の力でもう一度海や人間が好きになるようにしてあげたいわ」

言つてから愕然とし、佳は手で口をふさいだ。初対面にひとしいのに、老人の前にいると、いくらでも奔放になれる自分がいぶかしい。

「変な娘だとお思いになるウ？ わたしのこと……」

言いながら立上り、老人の部屋のただ一つの調度品である本棚の前にゆき、藏書の背文子を読む。この不可解ではあるが、佳にとても奇妙に親しみがもてる老人のことを、もっと知りたい、もっと……。

老人の藏書には、横文字の本が多く見受けられる。が英文科出身の佳に読みこなせる背文子は一つもない。

「何語なの？ これ……」

「そう、ラテン語で書かれた本もある。あとは、ヘブライ語や……」

「むずかしいのねえ……」

一冊の本を抜きだして、パラバラとページを繰ってみ



る。と、それはキリスト教の殉教に関係した著書であるのか、ページのあちこちにはりつけにされたり拷問を受ける瘦せ細った人間の生なましい絵が挿入され、他に古代のキリスト教徒の祈りの場所として未信者の間にも知られているカタコームの遺跡などが載っているのである。「まあ、気味の悪い本ねえ……」

次を抜き取ると、それは日本の隠れキリスト迫害の図である。踏絵をふむ女の背後で、瘡さめた男女の生首がいくつも、さらし台に載せられているのだ。そして、本の扉には、はりつけにされるキリストの血にまみれ、縄のようによじれた苦悶する肉体の絵。

「いやだ……」

ようやくにして、佳はこの村重船長と呼ばれる老人がもつ暗い陰の部分に気付いた。佳が魅きつけられたのはその陰の部分であつたかも知れぬ。が、佳は、暗い無気味な洞窟を探検するために入りこんだ子供のように、なおも奥へ進もうとする欲求をおさえかねた。変な老人ではある。だけ

ど知りたい。老人のすべてを……。

好奇心に輝く佳の目の玉は、なおも書棚のあたりをキヨロキヨロと急がしく動きまわる。やがて……、書棚の上の飾り台に目をやつたとき、そこに大切そうに置かれている小さな額縁の中の写真の上で、佳の目は凍りついたのである。凝然と立ちすくみ、すでに褐色に色をかえた写真を、喰い入るように佳は見つめた。

その写真は、海軍将校の制服を着た若い男と、まだ少女のあどけなさが残る美しい女がむつまじげに肩を寄せて写つたものである。そして、写真的男は、見ちがえようもなく、若い頃の佳の父、村林裕作であった！

(つづく)



Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです

Kent shop

フナキヤ

元町3 TEL(32) 0356



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

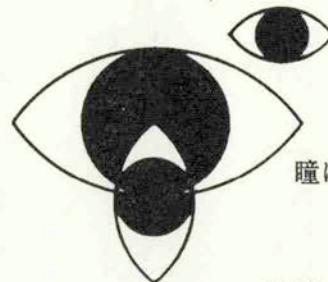
元町4丁目 TEL (34) 7290

高級紳士服専門店

神戸テーラー



さんちかメンズタウン TEL 090 0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL 03 2817-3173



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員
国際コンタクトレンズ研究所

神戸市東灘区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570

おもちゃのカメヤ

三宮方面でのお買物は……
さんちが店 ファミリー タウン
三宮センター街 大洋劇場 東横
元町方面でのお買物は……
元町店 元町通3丁目 不二家山前側
パンプウェ店
元町通1丁目 不二家山前側

38	32	35	38
0	0	4	4
7	0	9	0
6	9	6	4
3	0	5	5

桃の節句

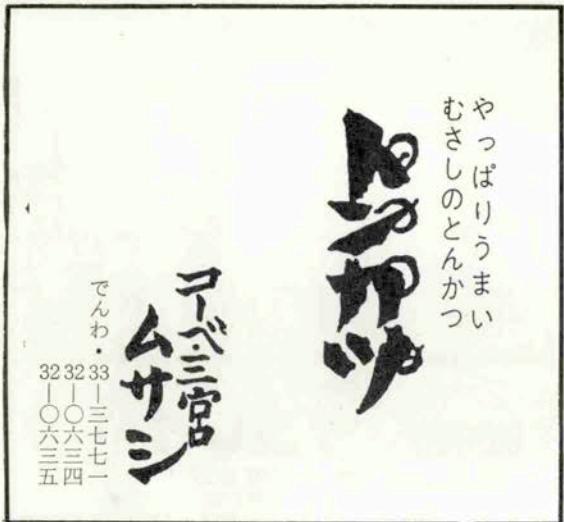
直輸入インテリア・ギフト
サンレイ
神戸国際会館 1階
TEL (078) 22-9713

べっ甲美術品とアクセサリーの専門店
太田鼈甲店
新装開店
元町4丁目 TEL (33) 6195

オリジナル L サイズ
草履新発売

創業明治二十一年
履物の山下
古い老舗に新しいセンス

確実正札 完全冷暖房
静かに品選びの出来る店
神戸三宮センター街 TEL (39) 0256



■神戸市東灘区魚崎町魚崎356
金露酒造株式会社

色・味・香り 三つ揃った 灘の生一本 清酒 キンロ



スタンド
クラブ ガーデニア
東門筋中島ビル2F TEL 39-3329

酒徒なれば
だれもが選ぶ
灘の生一本
大黒正宗

清酒 大黒正宗

安福又四郎商店醸

SNACK & DRINK

フルール

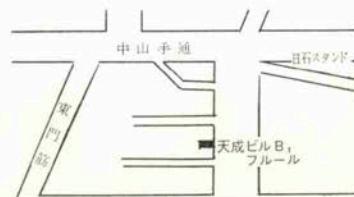
生田区中山手通1丁目13
天成ビルB1
TEL 39-1366



★冬の日暮れは早い。六甲おろしがさあーっと神戸のネオン街に吹きぬける頃、人々はコートのエリをたてて家路へと急ぐ。そんな時フト立寄ってのどをうるおし、心の安らぎをえたくなつた時、人々は天成ビルの地下フルールに足をはこぶ。昨年11月にオープンしたばかりのこのシックなスナックは、ママの赤沢れい子さんが花がとっても好きなのでフルールと名付けたという。

ゆったりとした広いカウンターの他に、ゴージャスなインテリアのボックス席もあり、クラブのように落着いたムードで飲めると好評だ。また食事もできるので大変重宝がられている。

ビール ¥250円 カクテル ¥400円 フィーズ ¥400円
ステーキ ¥1,800円と1,000円 バターチキン ¥700円 お茶漬 ¥350円
P.M. 6:00～A.M. 3:00 第1、第3日曜は休みます



DRINKING

クラブ

ジャルダン

生田区中山手通丁目111
TEL 33-8589



★神戸の春はフランキー始まり、神戸の夜は「ジャルダン」で無いが始まること。三宮生田新道の大陸飯店を北に上ると左手、トントンと階段を昇りつめてのラブ「ジャルダン」の花園が待っている。

カウンターで酔なバーテンさんを相手にするもよし、ボックスで気楽にグラスを傾けるもよし、またギターに合わせて歌うもよし、日頃のウサもふききれる楽しい花園だ。きれいな花に囲まれて飲む酒も酔いを誘う。

マスターの岩戸秀能さんことガンちゃんのキップの良さが店に反映して、さわやかなクラブとなっている。

神戸を訪れる人の多い昨今、さあこんなクラブが神戸にもあるのですと気楽に誘い連れてこれる安心な店だ。ガンちゃんと親しくなるほどに店の良さが分るというから、得なマスターである。

午後6時から午後12時まで。

